

まちの話題

功績を称えて 勲 5 等瑞宝章

こつがいしんいちろう

小番新一郎氏 大正 3 年 1 月 29 日生 (88 歳)
(住所) 立石字前田表 64

小番氏は、40 年余の教員生活の後、矢島町議
会議員を 3 期 12 年 (S50.4.30～S62.4.29) 務
められ、地方自治の発展にご尽力いただきました。



この度、今野銀一郎氏 (家中) より矢島町の
文化資料として役立ててもらえと、永和作の
六曲屏風 1 品が寄贈されました。
これは約 138 年前の江戸時代後期 (年号元治)
に描かれた永和作の屏風で、今野銀一郎氏が辻
衛氏 (家中) より譲り受けたものです。

海外ボランティアワークキャンプ in ネパール 矢島高校生ボランティア体験写真展



インフォメーションセンターにて開催中!

日新館が寄席会場に!



3 月 4 日、日新館において「不景気を笑い飛
ばせ」と題し、真打ちの柳家一九、初音家左橋
の両氏を迎え早春落語会が開催されました。

会場に集まったお客さんはプロの落語家の話
に笑いの渦。余興の南京玉すだれや動物のもの
まねもとても面白く、あっという間に時間が過
ぎ楽しいひとときとなりました。

開口一番には、
佐藤健美さん (山寺)
が登場しました。
(佐藤さんは大学時代、
落語研究会に所属して
いた実力者です。)



友好都市 高松市へ 友好親善大使任命



この度、友好都市香川県高松市と矢島町の友
好親善交流のため、宮本晃子^{みやもとこうこ}さん (丸森) が友
好親善大使に任命されました。

宮本さんは、高松短期大学の在学 2 年間、
友好親善大使として活躍されます。

矢島町役場人事異動

◎主幹・課長・参事級

新(旧)

- ▽教育次長兼社会教育課長兼国体準備室長 (教育次長兼社会教育課長) 熊谷 勲
- ▽税務課参事《税務主担当》(税務課長補佐) 佐藤 新也
- ◎補佐・係長・主査級
- ▽水道課長補佐 (農林課長補佐兼畜産係長) 佐藤 作美
- ▽税務課長補佐兼税務係長 (福祉保健課長補佐兼福祉係長) 三浦 ミヨ
- ▽農林課長補佐《農業畜産担当》(建設課長補佐兼建設機械係長) 植田農夫一
- ▽福祉保健課長補佐《保健担当》(福祉保健課長補佐) 正木 美一
- ▽建設課長補佐 (生活・環境課長補佐兼環境安全係長) 佐藤 光男
- ▽税務課長補佐兼地籍調査係長 (税務課長補佐) 佐藤 義雄
- ▽学校教育課長補佐兼学校教育係長兼総務係長 (農林課長補佐) 三浦 進一
- ▽福祉保健課長補佐兼福祉係長兼保健係 (福祉保健課長補佐兼健康増進係長) 佐藤 陽子
- ▽福祉保健課長補佐《保健担当》兼議会事務 (社会教育

課長補佐兼社会教育係長兼公民館兼議会事務) 三浦 芳春

▽社会教育課長補佐兼議会事務兼国体準備室(水道課長補佐兼下水道係長) 佐藤 助雄

▽税務課長補佐《地籍調査担当》(税務課地籍調査係長) 佐々木圭二

▽農林課長補佐《農業畜産担当》(税務課税務係長) 佐々木正人

▽企画商工観光課長補佐兼商工観光係長 (企画商工観光課商工観光係長) 佐藤 善樹

▽選挙管理委員会書記兼総務課長補佐兼総務係長兼議会事務(選挙管理委員会書記兼総務課総務係長兼議会事務) 佐藤 俊一

▽農林課長補佐兼林業係長(学校教育課学校教育係長兼総務係長) 佐藤 淳一

▽生活・環境課環境安全係長(総務課車両係長) 佐藤 繁喜

▽農林課農業畜産係長兼農業委員会事務局 (農林課農政係長) 小松 正

▽福祉保健課保健係長 (福祉保健課保険係長兼健康増進係) 大平久美子

▽総務課車両係長兼選挙管理委員会書記 (建設課建設機械係主査) 佐藤 久良

▽社会教育課社会教育係長兼公民館 (社会教育課社会教

育係主査兼公民館)

▽農林課農業畜産係主査(生活・環境課環境安全係主査) 佐藤 健一

◎主任・主事・主事補級

▽福祉保健課保健係主任 (福祉保健課保健係主任) 佐藤のり子

▽福祉保健課保健係主任 (福祉保健課保健係主任) 黒木 浩二

▽福祉保健課保健係主任兼保健係 (福祉保健課健康増進係主任) 菅野和優美

▽福祉保健課保健係主任兼福祉係 (福祉保健課福祉係主任兼健康増進係) 三浦 麻理

▽生活・環境課環境安全係主任 (生活・環境課環境安全係主事) 佐藤 陽一

▽水道課水道係主事 (水道課下水道係主事) 三浦 利彦

▽農林課農業畜産係主事 (農林課農政係主事) 畑沢 賢

▽税務課税務係主事 (税務課税務係主事補) 村上さおり

▽社会教育課社会教育係主事(スポーツ主事兼国体準備室(県教育委員会より派遣) 河本 誠志

▽教育委員会学校教育係《中学校》(老人福祉センター) 田中千恵子

▽農林課農業畜産係 (水道課水道係) 佐藤 憲一

▽福祉保健課福祉係兼保健係 (生活・環境課住民係) 佐藤洋子

▽農林課整備係(企画商工観光課企画情報係) 土田 淳子

▽農林課総務担当兼農業委員会事務局 (総務課総務係) 佐々木まゆみ

◎採用

▽生活・環境課住民係主事補 東海林ひろ子

◎平沢小学校へ転出

社会教育課スポーツ主事 武田 浩史

◎退職(3月 日付)

農林課長補佐 新田 槇子

学校教育課主査 小番 道子

学校教育課嘱託 八坂美智子

・高等学校

県立図書館主任専門員 千葉 昭治

(教頭) 佐藤 幸二

由利工業高校 鈴木 一

御所野学院高校 木村 成治

能代北高校 木下 芳博

本荘高校 斎藤 紀明

退職 (校長) 斎藤 紀明

○よろしく お願いします。

・小学校(前任校)

金浦中学校 阿部 裕士

大琴小学校 三浦 雄司

・中学校

石沢小学校 斉藤 暢夫

東由利中学校 工藤 健一

本荘南中学校 板垣 洋

由利中学校 野田口裕子

採用 須田 達

・高等学校

大曲高校教頭 内村 潤一

花輪高校 豊島 史子

仁賀保高校 今野 幸男

湯沢北高校 今野 史穂

由利高校 佐藤 俊良

花輪高校 須田 敦子

教職員異動

(敬称略)

○大変お世話になりました。

なりました。

・小学校(新任校)

直根小学校 秋山 正毅

下川大内小学校 佐々木 康

院内小学校 土田 静子

・中学校

中央教育事務所副所長 佐藤 寛

(校長) 加藤 昌子

象潟中学校教頭 須田 晃司

東由利中学校 須田 誠志

矢島町教育委員会河本 誠志

石沢中学校 加賀谷久志

由利中学校 金森 幸樹

“こちら情報センター”

独り暮らし老人へテレビ電話を貸与します。

町では、平成12年4月からテレビ電話を使って議
会中継をはじめ、各種行政情報や地域情報の提供を
行なっております。町内には現在116台のテレビ電
話が設置され、顔のみえる電話として各種情報交換
に活用されております。

貸与していたテレビ電話が一部返却になったこと
から、貸与を希望される独り暮らし老人の方に下記
により貸与します。数に限りがありますので先着順
とさせていただきます。

★要 項★

1. 対 象 者 矢島町に住所を有する
70歳以上の独り暮らし老人
2. 期 間 平成14年4月～平成15年3月
3. 貸与機器 テレビ電話一式（設置費用町負担）
4. 申込期限 4月12日（金）

その他、詳細については、役場企画商工観光課
(55-4952) までお問合せ下さい。

テレビ電話今月の配信予定

- 4月4日午前 中学校入学式
- 4月4日午後 小学校入学式
- 4月11日午後 市町村合併トーク

配信を希望される方は、役場企画商工観光課
(55-4952) へお申込下さい。

TV電話ビデオ・オン・デマンド装置
下記電話番号にダイヤルすることにより各種
情報を見ることができます。

- 行政・福祉情報 29-5020
 - 観光・イベント情報 29-5021
 - 公共施設予約状況 29-5032
- ホームページアドレス
<http://www.town.yashima.akita.jp>
メール
kikaku@town.yashima.akita.jp

やまめ三月例会

街に逢う久しき友の春シヨール

佐藤アヤ子

筋條に掘りし整理田春の雪

正木 禮子

代金を手形で貰い春寒し

金子 京子

土の香の畦より覚めて露のとう

佐藤 勝男

久しぶりペタルの軽き雪解町

佐藤柳四郎

田沢湖や恋唄のせて水温む

佐藤木の実

沸つ沸つと香りただよう鯨鍋

齋藤 茂

母の忌に探し求めしヒヤシンス

齋藤 瑞

下北の潮の香りや若布汁

佐藤トキ女

冬園や風吹きゆけり歩むほど

佐藤真都子

川波の光りふえゆく猫柳

北島やす雄

第三三三回

矢島短歌会二月例会

講師選歌 藤田嘉樹

大寒の凍てつく空に月ありて遙
か山の上ゲレンデ明し

金子 京子

病むことは生き居る証とう慰め
の言葉かみしめ日々を明るく

佐藤 幸子

厨房を子の部屋を掃けばコロコ
ロと転び出でくる節分の豆

佐藤利也子

大雪の一番列車に通学の息を踏
み依履きて送りし

土田 マサ

山際に住む友の云う露のとう早
や萌えいと声の明るく

佐藤 ヤス

父母が小豆を蒔く間馬の青と松
の根方に遊びて待ちし

伊東 房代

枯松の林をすけてにび色にたゆ

たう海よ小雪舞いくる

佐藤アヤ子

晚酌の夫の酒を少し入れ鱈大根
を時かけて煮る

正木 禮子

きらきらと地上の星か雪の肌星
の砂とも思いて触るる

茂木 富子

雪原に野兔の跡点々とくぼみし
歩幅の影は急ぐがに

加賀谷 栄

二人の子嫁がせしよりわが心弾
みやすかり屈託の無く

佐藤真都子

たたなはる八重の棚雲とおりく
る光の道に浮く海の雪

佐藤千賀子

湯豆腐が一番と云う君といて暖
かな部屋穏やかな刻

富田 かよ

水平線画せる空と冬の海その色
苦渋を溶かしたるがに

講師詠

藤田 善樹

みんなの善意

◎社会福祉法人矢島町社会福
祉協議会

次の皆様から社会福祉事業
のため役立てて下さいとして
寄付金を寄託されました。
厚くお礼申し上げます。

◎矢島町由利の会

代表 三浦ナミ子様

◎社会福祉事業寄付金

◎金浦町、伊藤富男様（御母
堂キチヨ氏香典返し）

◎本荘久語会

代表 須藤一男様

◎社会福祉事業寄付金

◎栄 町、巖倉利忠様（御尊
父忠一郎氏香典返し）

【訂正とお詫び】

3月号8ページのみんなの
善意で、小坂、三浦 昇様（御
母堂スエノ氏）が（御尊父末
五郎氏）の誤りでした。訂正
してお詫び致します。

防災知識

知っていますか？③

自動車の運転中に地震が発
生した場合

○道路の左側か空き地に停車
し、エンジンを止めましょう。

※走行中に大地震が発生する
とパンクしたような状態にな
りハンドルをとられます。

シリーズ～市町村合併

一緒に考えよう 矢島町の未来 ③



市町村合併についてシリーズでお知らせして3回目となります。前回までは市町村合併の基本的な考え方、合併論議背景、国や県の基本的な考え方や支援策などについて掲載しました。今回は昨年8月に本荘市由利郡で構成された「市町村合併共同研究会」が本荘市由利郡の合併を想定した研究結果の報告があります。ご存知の通り海岸線沿いの仁賀保町・金浦町・象潟町は3町で合併の意向を示しておりますので1市7町に置き換えてお知らせします。

市町村合併協同研究会報告書より

・効率的な財政運営

合併の必要性

・生活圏の拡大

道路網の発達と経済発展による車社会の進展により、生活圏の広域化が著しく進み、情報通信手段の急速な発達・普及により住民の活動範囲は行政区域を超えて飛躍的に広域化している。

・行財政基盤の強化

住民ニーズの多様化や情報化、高齢化などが進展し、地域住民の福祉向上を図るため、また、地方分権の進展に備えて、より様々な行政需要に対応するため、行政基盤の強化が求められている。

主な財政指数（平成12年度決算）

	歳出 決算額 (百万円)	地方税 収入額 (百万円)	経常収 支比率 (%)	公債費 比率 (%)	起債制 限比率 (%)	地方債 現在高 (百万円)	積立金 現在高 (百万円)
本荘市	17,361	4,948	85.0	13.0	9.1	17,215	1,792
矢島町	5,387	473	78.3	11.8	8.6	6,579	537
岩城町	4,201	517	79.7	12.5	6.9	7,144	1,452
由利町	3,756	391	83.0	12.9	10.9	4,777	605
大内町	5,832	594	80.4	10.0	6.9	7,611	1,628
東由利町	3,975	293	78.4	14.4	9.5	5,243	1,381
西目町	3,451	528	79.7	12.2	8.0	2,832	925
鳥海町	5,791	385	85.5	15.5	8.4	8,109	1,195
計(平均)	49,754	8,129	81.3	12.8	8.5	59,510	9,515

国・地方を通じた財政状況は、危機的状況にあり、本地域の各市町においても経常収支比率や公債費率の上昇など厳しい財政運営を強いられている。このような中、現在の住民サービスは今後も維持するため、無駄のない広域的・効率的な財政運営が求められている。

高齢者（65歳以上）人口・割合（国勢調査）

	7年10月1日現在			12年10月1日現在			増減 (%)
	人口	高齢者	割合(%)	人口	高齢者	割合(%)	
本荘市	45,108	7,867	17.4	45,724	9,277	20.3	2.9
矢島町	6,741	1,555	23.1	6,246	1,788	28.6	5.5
岩城町	6,665	1,514	22.7	6,582	1,797	27.3	4.6
由利町	6,514	1,404	21.6	6,209	1,659	26.7	5.1
大内町	10,073	2,192	21.8	9,794	2,639	26.9	5.1
東由利町	5,252	1,395	26.6	4,860	1,538	31.6	5.0
西目町	6,693	1,211	18.1	6,615	1,493	22.6	4.5
鳥海町	7,364	1,722	23.4	6,813	1,971	28.9	5.5
計	94,410	18,860	20.0	92,843	22,162	24	4.0

現状と課題

・人口減少と高齢化率

人口減少は本地域の課題となっており、また、平成12年度の高齢者の割合は、23・6%となっており、各市町間で比較すると山間部の町が高齢者の割合が高い傾向にあります。

・財政状況

各市町の経常収支比率（人件費、扶助費、公債費のよう）に恒常的に支出される経費）は、ボーダーラインとされる指数（市では80%、町では75%）を全市町が越えており、財政の硬直化が進んでいます。

新しいまちづくり

想定される

まちづくり施策

★旧市町間を結ぶ国道の改良を促進することにより、市内のアクセス時間の改善を図るとともに日本海沿岸東北自動車道の建設が促進し、他地域との連絡が改善されています。

★現在ある消防組合が統一され、防災行政無線の活用による本署と分署間の迅速な連絡体系が確立されます。
★農地の有効利用による高効率・高生産性農業を確立し、後継者を確保する一方で特産品の開発を進め、鳥海高原等の観光資源と連携をとりながら体験・交流型の農業を進めます。

★ゴミ処理が一元化され、ゴミ焼却施設の高度化が図られる。高速通信ネットワークの整備や携帯電話の不遇地域の解消を進めるなど、市民生活向上が促進されます。

★児童生徒数の動向を見極め、適正な学校規模の設定や老朽化に対応するとともに、教育機材の充実など、将来を担う子供たちの健全な成長のための施策が充実されます。

★本荘由利産学協同研究会を核に、産学官連携による地域産業の活性化を図り、新技術開発や人材育成を積極的に推進し、強い地域産業の育成、若者が働けるまちづくりを推進します。

終わりに

市町村合併はそれぞれの自治体が自己決定・自己責任の原則に基づき、あくまでも地域住民がそのおかれた状況においての選択肢の一つです。

国が期限とする時間は迫ってまいりましたが、合併問題にはメリット、デメリットが多様に混在しております。今後できるだけの情報を開示するとともに、町内の集落ごと

に説明会を開催しながら町民皆様と議論を重ね、町の将来展望に立った意思決定を図ってまいります。
以上3回シリーズで「みんな考えよう矢島町の未来」を掲載しましたが、これを機により多くの町民の皆様が合併について考えていただけます。

「市町村合併トーク」開催

県では市町村合併の理解と推進を計るため、寺田知事が県内市町村を訪問し「市町村合併トーク」を開催しております。

この度、矢島町で開催する運びとなりました。市町村合併について知事が町長、町議会議員と意見交換する貴重な機会ですので町民皆様の多数の傍聴をお願いします。

日時 平成14年4月11日(木)
午後3時30分～午後5時
場所 矢島町日新館

問い合わせ先 企画商工観光課
TEL 55 - 4952

ほけんだより

日頃の運動不足も解消!!



らくらく健康教室が盛会に終了しました

広報3月号の折り込みで参加者を募集した「らくらく健康教室」が、募集後すぐ定員(30名)になる程たくさんの方から申し込みをいただき、先日終了しました。

ストレッチやリズムダンスなどを3日間実施し、参加した小番辻さん(城新)は「冬の運動不足を解消出来ました」「久しぶりに汗をかき、リフレッシュになります」と汗を拭きながら話をされ、参加した皆さんは大変有意義な時間を過ごしていました。指導していただいた健康運動指導士の佐々木もと子先生(象潟町)からも「矢島町の女性はとても元気でイキイキしています」と話がありました。

- 今後、運動を生活の中に取り入れ、生活習慣病やストレスを寄せ付けないように健康づくりに励んでいただきたいと思えます。
- ◎運動を続けるコツ
- ① 骨や関節、筋肉に大きな負担をかけない。
 - ② 他人と競ったり、記録をのぼそうと思わない。
 - ③ 力みすぎず、余裕をもってする。
 - ④ 翌日に疲れが残らない程度の運動量を見つける。
 - ⑤ うまく休養をとる。
 - ⑥ 一人ではじめにくい時は、家族や友人を誘って一緒に楽しむ。

左記日程で献血車が来町します。

今回は、血液中の血漿や血小板だけをいただき、赤血球はお返しする成分献血です。で、受付終了まで約1時間必要です。

受付後すぐに献血していただけるよう、時間調整をいたしますので、協力していただける方は事前に福祉保健課まで電話でお知らせ下さい。

月日 4月30日(火)
時間・場所

午前10時～午後4時

矢島町役場前

《相談・健診》

◎なんでも健康相談

日時 4月25日(木)
午前9時30分～11時30分
場所 保健センター
※健康に関する相談、体脂肪率や血圧測定、赤ちゃんの計測など実施しています。
お気軽にいらして下さい。

◎乳児健診

日時 4月25日(木) 午後1時
場所 保健センター
対象 平成13年4・6・9・12月生
(持参するもの)
母子手帳、記入したアンケート用紙、
バスタオル
※12月生の方は「母子健康相談票」を持ってきて下さい。

《予防接種》

◎ツベルクリン反応検査・BCG

①ツベルクリン反応検査
日時 4月10日(水) 午後1時
場所 保健センター
対象 平成13年12月生までの
未接種者
※母子手帳を持参して下さい。
ツベルクリン反応検査の予診票はありません。

②判定・BCG接種

日時 4月12日(金) 午後1時
場所 保健センター
対象 ①のツベルクリン反応検査を受けた方
※母子手帳と記入した予診票を持参して下さい。

健診・予防接種の日程は矢島町のホームページ(福祉保健課健康増進係)・iモードでも御覧いただけます。

《ホームページアドレス》

<http://www.town.yashima.akita.jp/>

《iモードアドレス》

<http://www.town.yashima.akita.jp/fukusi/fukusi/imodo.html>

献血(成分)車来町

年 金 コ ー ナ ー



国民年金保険料の納め忘れはありませんか？

平成13年度の国民年金保険料に未納はありませんか？
いま一度、納付書を確認して未納がある場合は、4月26日まで納めてください。

こんなときどうする？

こんなとき	どうする	届出先
● 口座振替を 開始・停止・変更	➡ 口座振替依頼書を提出	➡ 社会保険事務所 又は、金融機関
● 納付書を紛失したとき	➡ 納付書の再発行	➡ 社会保険事務所
● 収入が少ないとき	➡ 全額・半額免除の申請	➡ 役 場
● 学生で収入が少ないとき	➡ 学生納付特例の申請	➡ 役 場

お問い合わせ先 生活・環境課 住民係 TEL 55 - 4959

4月1日から老人保健法の規程に基づき 外来受診の支払い上限額が変わります。

①定額制の診療所

改 定 前 改 定 後

1日につき800円 ➡ 1日につき850円

※1か月に5日以上通院した場合は、その月の5日目以降の
通院については負担はありません。

(注) 一部負担金を定額で徴収することを県知事に届け出た診療所

②病院及び定率制の診療所

※一部負担金は医療費の1割ですが、同一の医療機関での負
担額が1か月に以下の額に達したときは、その後は自己負
担はありません。

I 医療機関で院外処方せんを交付されなかった方

改 定 前 改 定 後

医療機関で 3,000円 ➡ 3,200円

大病院(ベッド数が200床以上ある病院)で受診された方
5,000円 ➡ 5,300円

II 医療機関で院外処方せんを交付された方

改 定 前 改 定 後

医療機関で 1,500円 ➡ 1,600円

薬 局 で 1,500円 ➡ 1,600円

大病院(ベッド数が200床以上ある病院)で受診された方
それぞれで 2,500円 ➡ 2,650円

ご不明な点は福祉保健課までお問い合わせください。

(TEL 55 - 4960)

国保加入者の皆様へ

国保加入者の皆様を対象にした人間ドック及び脳
ドックがはじまります。日程は次の通りですので
ドック受診を希望する方は福祉保健課・保険係に電
話でお申込みください。(TEL 55 - 4960)

料金は医療機関の窓口で一旦自己負担していただ
きますが、人間ドック及び脳ドックともに、それぞ
れ1人1万円の助成とします。

※年度内に1回のみ助成とし人間ドックと脳ドッ
クどちらのドックも受診した場合は、1万円ずつ合
計2万円の助成となります。

受診後に領収書と印鑑、ドック受診者の口座番号
をご準備になり保険係の窓口で申請してください。

国保ドック日程表

医療機関名	人間ドック	脳ドック
由利組合総合病院	7/24(水)	7/24(水)
人間ドック費用	8/21(水)	8/21(水)
	男性 21,997	
女性 26,147	9/25(水)	9/25(水)
脳ドック費用 ※50,000	10/23(水)	10/23(水)
本荘第一病院	11/18(月)	11/18(月)
	人間ドック費用	
男性 23,100		
女性 26,250	12/2(水)	12/2(月)
脳ドック費用 ※15,225		

※矢島町国保加入者で、20歳以上の方であれば受けられます。

脳ドックは70歳未満の方が対象となります。

※本荘第一病院の脳ドックは単独では受けられません。

人間ドック受診が必須となります。

※人間ドック及び脳ドックともに1万円の助成となります。

情報ひろば -Information-



募集

（株）鳥海高原ユースパーク
アルバイト募集

- ▼場所
 - ・宿泊センターユースパーク
 - ・花立クリーンハイツ
 - ・ミルジ
- ▼内容
 - 厨房、配達、宿直、売店
- ▼期間
 - 4月20日から
 - （1日4時間位）
- ▼申込締切
 - 4月10日
- ▼その他
 - 時給他面接にて
- ▼申込先
 - （株）鳥海高原ユースパーク（TEL55-2929）

自衛官等募集案内

- ▼受付期間
 - 4月8日～5月10日
- ▼試験日
 - 5月25日（土）
- ▼試験場
 - 秋田市内

（受験料無料）

- ▼試験科目
 - 一般教養及び専門学 択一式・記述式（1科目選択）
- ▼応募資格
 - 22歳以上22歳未満の者で大学卒業程度の学力を有する者。大学院修士課程修了者（終了見込み含む）については28歳未満の者。
- ▼身分、給与等詳細は、自衛隊本荘募集事務所（TEL22-3479）まで

秋田育英奨学生募集

- ▼秋田県育英会では、4月に大学・短大に入学する奨学生を募集しております。
- ▼「申込用紙」や募集要項は町教育委員会に備えてありますのでご利用下さい。
- ▼また、奨学金の貸付から償還・償還免除等までの詳しい内容は直接お問合せ下さい。
- ▼申込期限
 - 4月26日
 - （当日消印有効）
- ▼財団法人秋田県育英会
 - TEL018（860）3552

お知らせ

「離職者支援資金」による生活福祉資金貸付制度について

失業によって生活の維持が困難となった世帯への貸付です。

- ▼貸付限度額
 - 月額20万円
- ▼貸付期間
 - 12ヶ月以内
- ▼貸付金利率
 - 3%
- ▼連帯保証人
 - 原則 2名
- ▼貸付償還
 - 貸付期間終了後6ヶ月間据置いて5年以内で償還する。

※貸付対象には条件がありますので、詳細は、社会福祉協議会（TEL56-2910）までご相談下さい。

水道課から

水道料金の精算について

水道課では、1月から3月までの積雪期間中、一部を除きメーター検針を行わず推定料金で納付頂いております。この期間の水道・下水道料金につきましては、4月分の水道・下水道料金で差額を精算いただくこととなりますのでご了承下さい。

郷土資料館より

休館のお知らせ

郷土資料館では、4月9日（火）から企画展「平成13年度矢島町発掘報告展」を開催いたします。

これによる展示替えのため4月1日（月）～8日（月）まで資料館は休館いたします。

企画展では平成13年度に調査した木在、元町地区の結果報告と、これまでの資料館収蔵の考古資料をあわせて紹介展示し、また参考資料として秋田県埋蔵文化財センター、秋田県立博物館からお借りした縄文・古代・中世の資料を展示いたします。

9日からの企画展へのご来館をお待ちしております。

固定資産課税台帳

縦覧期間のお知らせ

固定資産課税台帳の縦覧期間を次の通り実施します。

- ▼期間
 - 4月1日～4月22日
 - （土曜、日曜は除く）
- ▼時間
 - 午前8時30分から午後5時まで
- ▼縦覧場所
 - 矢島町役場税務課

無料特設

人権相談所開設

人間関係や人権問題で悩んでいる方のために、法務局職員、矢島町人権擁護委員が相

談に応じます。

相談内容は、一切秘密に取り扱いますので、お気軽にご利用下さい。

- ▼相談日
 - 4月3日（水）
 - 午前10時～午後3時
- ▼相談場所
 - 矢島町福祉会館
- ▼相談内容
 - 土地、建物、登記、相続、戸籍、夫婦、いじめなどに関する問題

心配ごと相談所の

開設について

心配ごと相談所では、民生児童委員が、高齢者等のさまざまな相談に応じ、解決に向けて援助を行ないます。

▼開設日

毎月第2・第4月曜日
(但し祝祭日の場合は翌日)

▼開設時間

午前9時～午後3時

▼開催場所

矢島町福祉会館
利用料無料

※お問合せは、福祉保健課
(TEL 55-4960) まで

知的障害者の雇用を
支援します

矢島町では、知的障害者の自立促進と雇用機会の拡大を図り更なる福祉の向上を目的とし、「知的障害者雇用促進対策報奨金支給事業」を実施しております。対象事業所や支給額は次のとおりです。

▼対象事業所

平成14年4月1日現在において6ヶ月以上継続して矢島町に住所を有する知的障害者(療育手帳所持者)を雇用している矢島町内・外の事業所

▼支給額知的障害者

1人につき年額6万円

▼申請期限

5月10日

※詳細は、福祉保健課まで

(TEL 55-4960)

高齢者の持家の
バリアフリー化を推進!!

「高齢者の居住の安定確保に関する法律」が制定され、高齢者が住み慣れた自分の家で、できるだけ自立し安全に暮らしていけるよう、次のような融資制度で、高齢者の自宅のバリアフリー化を支援します。

高齢者対象の住宅金融公庫融資の特例「一括償還型バリアフリー・リフォーム融資制度」(昨年11月の広報紙においてもご紹介しましたが今回、更に詳しく制度の紹介を致します。)

制度・内容

高齢者自身が、自宅をバリアフリー・リフォームする場合、ローンの返済を軽くする住宅金融公庫の特例融資制度ができました。

この制度を利用すれば、最大500万円まで融資を受けることができ、生存時は利子部分のみを返済し、死亡時に住宅資産などを活用して、ローンを一括償還することができます。また、この融資制度は、高齢者居住支援センター(財)

高齢者住宅財団)が債務保証を実施します。

※お問い合わせ先
秋田県建設交通部建築住宅課
TEL 018(860)2562

近所情報

ゆりの里交流センター
「ゆりえもん」オープン
(由利町)

▼日時 4月6日(土)
午前9時より

▼場所 ゆりの里交流センター
「ゆりえもん」(B&G由利海洋センター隣)

▼入場料

・小学生 100円
・中学生以上 300円

・休憩室、個室は別途料金
※お問い合わせは、「ゆりえもん」
(TEL 53-2651) まで。

お花見シーズン
到来!

▼4月6日～25日
勢至公園(金浦町)

▼4月6日～29日
三崎公園(象潟町)

▼4月13日～5月6日
栗山池公園(象潟町)

▼4月11日～29日
本荘公園(本荘市)
▼4月20日～5月6日
西目町道の駅エリア

子供館よりお知らせ

子供館(旧第2保育所)は町民の皆様どなたでも気軽に利用できます。

▼時間 午前9時～午後4時

▼休館日 毎週月曜日

▼今月のお楽しみ会は、

★4月27日(土)

“子供館に遊びに来て下さい”です。

▼子供館への連絡は、

TEL 55-2236まで

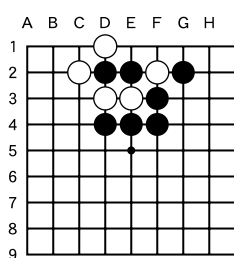
2月救急月報(矢島地区消防組合)

	出動件数	搬送人員
交通事故	0件	0人
一般負傷	2件	2人
急病	6件	6人
その他	3件	3人

ちょっとひと息...

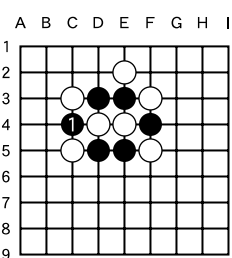
囲碁講座

黒番で白を取るところが二ヶ所あります。どこでしょうか。



(3月号解答)

黒1で白二目とれます。



※正解者1名に粗品を進呈いたします。

(応募多数の場合は抽選)

●応募先

矢島町七日町字上山寺29
廣祐寺内
やしま囲碁同好会

●締切は、毎月10日まで